

空き畜舎を活用した酪農新規就農

いとまんし
「横井牧場」(沖縄県糸満市)

1 概要

① 《概要》

- ・飼養頭数：搾乳牛30頭、育成牛11頭
- ・酪農関係職種（全国団体）を退職し、憧れの地沖縄へ家族で移住し、平成24年4月より酪農へ新規就農（その間、酪農ヘルパー従事者として現場の経験を積む）。
- ・前職での現場指導や酪農ヘルパーの経験を活かし、現在、一日あたりの搾乳量は29kg／頭と高水準の生産技術を発揮。
- ・年中無休の仕事柄、月2回～3回程度、酪農ヘルパー制度を利用し、家族サービスの時間を設ける等、ゆとりある就農を心がけている。

② 《特徴的な取組》

- ・離農した酪農家の畜舎を活用し、新規就農することで初期投資を軽減。
- ・畜舎近くの畑作農家の畑へ堆肥を投入。互助の精神を醸成し、地域における畜産と畑作の連携を推進。
- ・地域住民との結びつきを得るため、子供達への乳搾り体験を行う等の取組も実施。

2 その他今後の課題、目標等

- ・畜舎スペースをフル活用できるよう、自家育成による母牛増頭を計画。



↑廃業により空き牛舎となった畜舎



↑空き牛舎を活用し酪農経営に新規就農した横井さん夫婦

